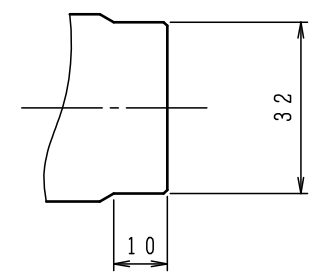
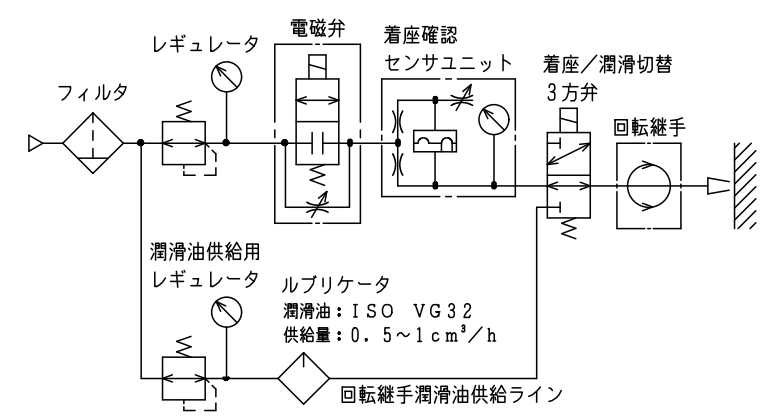


回転継手シール面潤滑方法の例



外注先コード	
図面配布部数	90
	91
06	93
	94
	95
31	96
32	97
38	98
43	99
51	M
62A	接 触
62B	品 種
68	
71	生 産
76	検 定
81	設 計
	計

仕 様		回 転 継 手 部 仕 様		6. 排気ポートよりクーラントまたはエアの漏れが生じた時は、回転継手の寿命ですから新品に交換願います。またM5のタップが設けてありますが、このタップ穴は絶対に塞がないようにして下さい。
シリンダ形番	H06C150	使用流体	エアまたはクーラント	
シリンダ内径	150 mm	最高使用圧力	エア クーラント 0.5 MPa	8. 着座確認用エアの場合、エア回路にはシール面潤滑のため図示例のような方法で潤滑油を供給して下さい。
ピストンストローク	15 mm	記		
受圧面積	押側 167.1 cm <sup>2</sup> 引側 167.1	1. 配管材はシリンダや分配器に無理な力が掛からないようフレキシブルホースを使用して下さい。		
使用空気圧力	最大 0.8 MPa 常用	2. 分配器は機台に固定せず、図示のようなガイドプレートを挿入する方法を用いて回り止めを設けて下さい。		
最高使用回転数	3500 r/min	3. 使用空気圧力は当シリンダ単体の値です。チャックの仕様欄で指示された値に合わせて使用して下さい。		
質量	10 kg	4. 清浄で適切に潤滑油を混入させた圧縮空気を用いないと、各部の摩耗を促進し、製品の寿命を著しく縮める結果となることがあります。		
慣性モーメント	この値の4倍(4GD <sup>2</sup> )に相当します。 0.040 kg・m <sup>2</sup>	5. 排気ポートからは通常、仕様欄の空気漏洩があります。水分の多い空気を用いると油の混入した水滴が落ちる場合があります。このため、水分が悪い影響を与える場合は、影響を及ぼさない場所まで配管しておいて下さい。		
空気漏洩量	0.40 L/sec (A.N.R.)	フィルタのろ過度は5μm以下、潤滑油種はISO VG32相当のものをご使用下さい。		
不つりあい量：シリンダ外周にて 2g以下。（JIS B0905 8mm/s相当）				
(1 kN=101.97 kgf, 1 MPa=10.197 kgf/cm <sup>2</sup> )				

5									
4									
3									
2									
1									
符号	訂正記事	承認日付	承認	点検	担当				

納入先		<input type="radio"/> 計画図 <input checked="" type="radio"/> 納入仕様図 <input type="radio"/> 見積図 <input type="radio"/> 製作図	
尺度 SCALE 1:1 承認 APPROVED    点検 CHECKED    担当 DESIGNED	名称 TITLE H06C150 回転エアシリンダ（注水形） 図番 DRAWING NO. B-5127C		
<b>豊和工業株式会社</b> <b>HOWA MACHINERY, LTD.</b>			

